

令和5年3月第26回定例会 一般質問表

順番	質問日	質問者	件名及び要旨
1	3月8日(水) 1番	坂井 久子	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公営住宅の今後の施策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 耐用年数を経過した住戸への対策は</li> <li>(2) 単身世帯向け住戸の確保は</li> <li>(3) 高齢者対応型住戸やバリアフリー化は</li> </ol> </li> <li>2. 主権者教育の推進について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 若い世代の投票率向上への取組は</li> <li>(2) 情報リテラシー教育の推進は</li> </ol> </li> </ol>
2	3月8日(水) 2番	山下 秀則	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 脱炭素筑後市カーボンニュートラルの取組について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) カーボンニュートラルについて、市の認識は</li> <li>(2) 市が取り組む実行計画の概要は</li> <li>(3) グリーンライフ・ポイント制度導入は</li> <li>(4) 市民への周知・啓発は</li> </ol> </li> </ol>
3	3月8日(水) 3番	貝田 義博	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. JR九州のダイヤ改正に伴う市民への影響と対策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市民への影響は</li> <li>(2) 沿線自治体による改善要望への社の対応は</li> <li>(3) 今後の対策は</li> </ol> </li> <li>2. コロナ禍における物価高騰対策について               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 市民生活の現状と対策は</li> <li>(2) 生活福祉資金の特例貸付の現状は</li> <li>(3) 生活保護の現状と課題は</li> </ol> </li> </ol>

令和5年3月第26回定例会 一般質問表

順番	質問日	質問者	件名及び要旨
4	3月8日(水) 4番	貝田 晴義	<p>1. 市行政体制について</p> <p>(1) 校区コミュニティの今後の進め方は</p> <p>(2) リーダーシップをとる専門部署の設置は</p> <p>(3) 市長の政治姿勢について</p> <p>①国・県・市の連携が不十分では</p> <p>②市立病院不適切経理の責任は</p>
5	3月9日(木) 1番	弥吉 治一郎	<p>1. 市立病院の不正経理について</p> <p>(1) 嘱託医師の勤務実態と報酬支払いについて</p> <p>(2) 地方独立行政法人法第121条の検査について</p> <p>①検査の内容は</p> <p>②内部告発者は守られているのか</p> <p>③令和4年8月頃市職員が発したメールについて</p> <p>2. 市立病院の理事長人選について</p> <p>(1) 選考経過について</p> <p>(2) 病院長との兼務について</p> <p>(3) 病院医師のアルバイトについて</p>
6	3月9日(木) 2番	川口 裕二	<p>1. 高齢者の移動手段の確保について</p> <p>(1) 高齢者の移動手段について、市の認識は</p> <p>(2) コミュニティ自動車の利用状況は</p> <p>(3) 高齢者の移動環境について、今後の取組は</p> <p>2. 花田川(国道209号東側)の越水対策について</p> <p>(1) 豪雨時の越水状況と対応は</p> <p>(2) 越水の原因と解消に向けての今後の対策は</p>

令和5年3月第26回定例会 一般質問表

順番	質問日	質問者	件名及び要旨
7	3月9日(木) 3番	高野 一成	<p>1. 人権について</p> <p>(1) 「人権を考える市民のつどい」や「人権セミナー」について</p> <p>(2) 人権学習および校則について</p> <p>2. 農業政策について</p> <p>(1) 農薬、肥料、資材等の値上がり対策について</p> <p>(2) 地産地消と米飯給食について</p>
8	3月9日(木) 4番	大石 昭彦	<p>1. 教育DXとICT教育環境の展望は</p> <p>(1) 教育DXにおける業務の変革は</p> <p>(2) ICT教育の環境整備と継続的な管理計画は</p> <p>(3) ITリテラシーにおける課題認識は</p>